

台湾あちこち御馳走帖



⑤ 拿鐵咖啡の券

だいぶ暖かくなってきたが、皆様お元気でお過ごしですか。個人的には2月が大変忙しかったため、このひと月の記憶が飛んでおります……えっ、ほんとにもう3月!?（自問自答）

さて今回は、台湾のコーヒー話を。私は台湾茶屋ですがコーヒーも紅茶も大好きで、特にコーヒーがしばらく摂取できないと禁断症状が現れるほどです。台湾は特にスタバ上陸以降、台湾メイドのセルフ系コーヒーチェーン店が激増しているので、渡台のたびにチェックに余念がありません。

ちなみに中国語でカフェラテは「拿鐵咖啡」、何だか鉄分がかなり摂取できそうな字づらですが、カブチーノにいたっては「卡布奇諾」、カフェモカは「摩卡拿鐵」で、こうなるともうコーヒーなのかすら分からなくなってしまいます。

数年前、台中でオープン間もない『85°C』というチェーン店に入った時のこと。見ればカウンター前が長蛇の列。どうやら希望のサイズからミルクの種類、カフェorデカフェ、トッピングの有無…とこと細かに書かれた項目にチェックを入れて店員に渡すのがこの店のルールらしい。そしてカフェラテを注文すると、一緒にストローがついてくる。ホットなのに。どうやら熱しつゝコーヒーもこの店ではストローで飲むのが最高にトレンドらしい…って、まー注文の多い店だよここは。ならば、と熱々のホットラテをストローで挑戦してみたところ、超危険！ 口中ヤケド必至！ コーヒー飲むの命がけだ。それ以降、他店の『85°C』でホットラテストロー飲みを見たことはない。やはり独創的すぎたのか。

また、個人経営の穴場コーヒーショップを発掘するのも楽しみ。北の天津街にあるホテルに泊まった際、向かいにおばちゃんが運営する小さな店があって、やけに立派なイタリア製のエスプレッソマシンが気になって入ってみた。初夏の暑い日だったのでアイスコーヒーを頼むと、作り置きや出来あがりのものなどではなく、エスプレッソを氷をたっぷり入れたカップに注いでアイスコーヒーを作ってくれた。これがうまい！ おばちゃんもしや、ああ見てイタリア人？ いや本場のコーヒーを学ぶために単身イタリア留学……等、妄想は膨らむ。こんな訳で「拿鐵」の文字を見つつい立ち寄ってしまうのです。

Catering 台灣茶

tonfoa chachui



または
左はしをクリックへ
長田おじ空ブログへ
たるのボーラー等ト

・A k . L a b o
・猪屋
・俳家香七絵
・ことり焼菓子店

近所歩くことにこゝで
す、ごくやくり。
歩くことにこゝで
います。一步、足を
出すのに五秒くら
い。
足が地面に着いたとき、
地に足がいたといつ
喜びはじわあと足元から
体に広がります。(気のまま)
猫屋横丁へはどんな風に
歩いて行くか考えてます。
樂しみです。スキッパ
かな。

映画を見る

水 本-志の ゆるり水

1月に友人がドキュメンタリー映画を貸してくれ観ました。生きることに一生懸命すぎる姿に涙がでました。また、テレビでみたある映画、スカムと気持ちが重なって涙がでました。立て続けに映画を観て、今さらながら、映画でいいなと思い、毎日映画を観るよことを今年のテーマにしようと決めました。その甲斐あってか2月の終わりにしてち本。うち1本は劇場で金鑑賞、余りにしてはハイペースです。年の終わりにはカウントはいくつになってしまのでしょうか??

1

猫屋通信
Vol.18

10-3月号

卷之三



近所ももうあります。
すくすくやぐり。
歩くことにこゝで
います。一步、足を
出すのに五秒くら
足が地面に着いたとき、
地に足がついたといふ

猪屋通 信とは
毎月第3日曜日に開催される
猪屋橋丁の出店×ンバーと
近所さんによる月刊新聞です。

hope to sa 航海記 日記						
月	MON	TUE	WED	木	THU	金
	SAT	SUN				
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10 <small>休</small> 石原良由 さよならへ。	11 →	12	13	14
15	16 birthday ①1才!!	17	18	19	20	21
22	振替 休日	23	24	25	26	27
29	30	31	＊ 今月實。た 本日田光代 母の日 ＊ 読んだらまた今日目テレマコー→ ＊ 3月22日 おひなさん おひなさん			

『弓(きのもり) & 弓(いのし山)』
by 手嶌きみこさん Ranta
夫の骨髄膜炎が治りかけた頃
今度は私が“調子を崩しました。”
おかげで2月はほとんど外出で
きずの引きこもり生活…(汗) 
そして3月、四年半住んだ三鷹
を離れて府中へと引っ越しました。
府中からのリポートは次号にて☆

Nº 11 Aude

A-K Labo のフランス菓子さんぽ

フランスは100の島に分かれています。毎月1島づつ、その島にまつわるお菓子をご紹介

ラングトゥル・ルーション地域のオート県。古代ローマから
続々と城塞都市カルカソンヌがありヨリ。この街を
さらには有名にしているのはカステレというあい肉(元は豚)と
白ワインの煮込み。古事記もカステレ同様、じつにりんご



Languedocier

ランクト・シアンは A-モントクリームで
カムフラージュはトウモロコシの
入った「」です。ランクト・シアンは
3月中 A.I. & LABO (= お召上り)
「T = T = けます。

3月30日はおかげさまで7周年を迎えます。感謝をこめて27~30日までご来店いただいたお客様にドリンクを1杯無料でサービスいたします。

